

## 障害者雇用の進め方

どうやって  
雇用すれば  
わからない



前号でご紹介した。「障害者雇用のステップ1」について具体的にご説明していきたいと思います。

### ステップ1

・・・障害者雇用の理解を深める

障害者雇用を進めていきたい企業トップの方からよくこのような相談があります。「障害者雇用を考えているが、現場の社員の不安が大きくなかなか前向きに考えてもらえない。」「社員の理解を得るにはどうすればいいの?」

当然、初めて障害者と働く場合は誰でも大きな不安を感じるものです。まず受入れ現場の社員の不安を解消するような取り組みをしていきましょう。

### ●障害者とはたらく、具体的なイメージを持てるよう必要な情報を提供します。

障害者と一緒に働いた経験がない場合「障害者へのイメージが持てない。」「どう接したらよいか。」「障害者とうまく働けるか。」「仕事ができないのではないか。」「自分の負担が増えるのではないか。」など抵抗感や不安感を抱きやすいものです。

当センターにご相談いただければ具体的な雇用事例などを通じて、社員の皆様に障害者が十分に戦力になることなどマイナスイメージを払拭するお手伝いをさせていただきます。



### ●企業として障害者雇用を進める必要があることを社員に説明します。

「どの職場でもぎりぎりの体制で仕事をしているのにあえて障害者雇用を進めなくてもよいのではないか。」との声も現場からは聞こえてきます。

障害者雇用を進める場合、受け入れから職場に定着するまで現場の社員に負担が生じることがあります。

企業には障害者を雇用する義務があり、社会的責任を求められているこ



と。障害者雇用をしないことで企業の信頼を損なう可能性があることなど、企業として障害者雇用に取り組む背景や理由を社員に説明することが重要となります。

### ●経営者、採用担当部署も積極的にサポートする姿勢を示す。

障害者の受け入れを打診された場合「なぜ自分の部署なのか。他の部署でもよいのではないか。」「自分ばかり負担が強られる。」といった意見が出ることもあります。

受入れ部署だけに負担がかからないよう採用部門も必要なサポートをしていくことを示し合わせておくことも必要となります。



### ●職場実習などの制度を活用する。

特別支援学校や当センター、就労系福祉サービス事業所などでは、教育・訓練に加えてより実践的な職業訓練を行うため、会社にお願ひし短期間の職場実習を行っております。

この職場実習は雇用を前提とせず実施できるとともに、一緒に働いて見ることで障害者を知る機会となることから、実際に受け入れた企業からは「思っていた以上に仕事をやってくれた。」「職場にとけこめるか心配だったが社員とうまくやっていけそうな印象を受けた。」などの声が多く聞かれています。

障害者雇用を進めるにあたり、職場実習を必ず行う必要はありませんが「障害者を知る。」「社員の不安感を軽減する。」ためには有効な方法の一つと言えます。



以上障害者雇用の理解を深めるための具体的な方法を説明してきました。

ここまでクリアすると職場で働く社員の不安や疑問も解決され、次のステップ2（職務の選定）に進んでいくこととなります。

TO BE CONTINUED...



# しもきた活動紹介

## スクールサポートスタッフ

今春「スクールサポートスタッフ」という求人が県立学校（むつ養、大湊高校）からハローワークに出されています。

当センターに登録のある方も職場見学を希望し、見学終了後応募を決意、むつ養スクールサポートスタッフに挑戦、見事採用されています。

職務内容は現在のところ感染症対策（校内消毒）および給食の配膳ということですが今後は職務の追加も検討中とのことでした。

働くご本人からは「在校生の元気あふれるあいさつや笑い声に元気をもらっている。」とお話がありました。

また、養護学校ということもあり働く方の障害特性を理解し「配慮された職場環境をセッティングしてもらっているのだから働きやすい。」とも話しておられました。

1人でも多くの方が笑顔で働くことができるよう、これからも支援を頑張っていきます。



## 珍しい訪問

5月に入ってから当センターに珍しいお客さんが毎日訪問しています。その名は「きじ」美しい羽根を備えた若い雄キジと雌のカップルで「ケーン、ケーン」の鳴き声で来所したことを教えてください。



## 青森県短期職場実習

当センターでは短期職場実習制度を活用し職場実習を実施しました。

受託していただいた企業は大輝フーズ株式会社様です。水産加工を行う会社様でホタテやイカを使った製品を作っている会社様です。

初めて実習を受け入れていただくということで実習を行う前に入念に打ち合わせを重ね、スムーズに実習を行うことができました。

今回は機材（かご）洗浄のお仕事を体験させていただいております。

今後は障害者の雇用についてご相談させていただきたいと思っております。

職場実習へのご協力、ありがとうございました。



## ワクチン接種

むつ市では基礎疾患のある人を対象とした新型コロナウイルスワクチンの接種が始まりました。

6月8日（火）には障害福祉施設「ハートランドさくら」の宿泊型自立訓練の利用者と職員が接種を受けました。

むつ市では順に警察官、幼稚園教諭、保育士、教員への接種を始めるそうです。

このほかにも大規模接種センターの設置が計画され、10月3日までに希望する全市民が接種完了することになるそうです。素晴らしいですね。



令和3年度 しもきた 事業実績（6月末現在）

登録者	203名
在職者	108名
今年度就職者	12名
相談支援件数	395件